

みえ県議会だより

NO. 189

令和4年
(2022年)
4月1日



さんだんぼ
三反帆が進む熊野川（紀宝町）

発行／三重県議会 編集／三重県議会広聴広報会議

「みえ県議会だより」に関するご意見・ご感想をお寄せください。

〒514-8570 津市広明町13 ☎059(224)2877

FAX 059(229)1931 ✉gikaik@pref.mie.lg.jp

URL <https://www.pref.mie.lg.jp/KENGIKAI/>

URL <http://www.gijiroku.jp/mie/> (スマホ版)

URL <https://www.facebook.com/miepref.gikai> (Facebook) ▲議会ホームページ ▲スマホ版議会だより ▲議会Facebookページ



委員会の活動状況

※開催回数は、令和3年5月18日から令和4年2月28日までのものです。

総務地域連携デジタル社会推進 常任委員会

行財政の運営、地域振興の推進、スポーツの振興、県南部地域の活性化、デジタル社会の形成などについて、審査・調査しています。

【委員会開催回数8回】

審査・調査の概要

第三次行財政改革取組の進捗状況やスポーツの推進に向けた取り組み、公共交通の現状と今後の取り組み、南部地域の活性化、DXの推進など、多くの課題について審査・調査しました。

特に、三重とこわか国体・三重とこわか大会の延期見送りに伴う取り組みについては、代替大会開催への十分なサポートやこれまでに培われた競技力向上の取り組みを今後にも生かしていくため、引き続き選手・競技団体に対する積極的な強化活動の支援を行うよう県当局に要望しました。

審査した請願

○自動車関係諸税などの見直しに関する意見書の提出を求めることについて



スポーツの振興に関する調査（鈴鹿市）

戦略企画雇用経済 常任委員会

県政の総合企画調整、雇用対策、エネルギー政策、産業振興（農林水産業を除く）、国際交流、観光の振興、会計管理、監査その他行政運営の適正確保などについて、審査・調査しています。

【委員会開催回数9回】

審査・調査の概要

新型コロナウイルス感染症の収束を見据えた観光振興、中小企業・小規模企業の復興と振興、県立大学の設置の是非など、多くの課題について審査・調査しました。特に、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける中小企業・小規模企業の事業継続支援について、資金繰り支援にあたっては、中小企業・小規模企業を救っていくという観点で関係機関と連携して対応するよう県当局に要望しました。

また、県立大学の設置の検討にあたっては、県立大学設置ありきではなく、有識者会議からの報告等をもとに、慎重かつ丁寧な判断をするよう県当局に要望しました。

審査した議案

○令和2年度三重県中小企業者等支援資金貸付事業等特別会計歳入歳出決算 ほか



観光の振興に関する調査（明和町）

環境生活農林水産 常任委員会

生活文化行政の推進、環境保全の推進、廃棄物対策、農林水産業の振興などについて、審査・調査しています。

【委員会開催回数9回】

審査・調査の概要

新型コロナウイルス感染症による影響と今後の対策や脱炭素社会、豚熱及び獣害への対応、三重県産木材の利用促進、漁場環境の変化への対応など、多くの課題について審査・調査しました。

特に、第一次産業の将来的な展望や課題解決に向けた事業の実施については、新型コロナウイルス感染症の影響による消費の減少や木材価格の急騰、海水温の上昇等による漁獲量の減少や貝類のへい死などのさまざまな外的要因に対応するため、集中的に資源を配分するとともに、本県の農業、林業、水産業が持続可能なものとなるために施策を講じるよう県当局に要望しました。

調査した計画

○三重県交通安全計画、伊勢茶振興計画 ほか



水産業に関する調査（鈴鹿市）

医療保健子ども福祉病院 常任委員会

医療・介護行政の推進、保健衛生行政の推進、子ども・青少年の育成、社会福祉・社会保障の推進、病院事業の運営などについて、審査・調査しています。

【委員会開催回数8回】

審査・調査の概要

新型コロナウイルス感染症の拡大防止と医療を含めた地域社会への影響、ひきこもりの支援、障がい者スポーツの推進、子どもの豊かな育ちを支える地域社会づくりなど、多くの課題について審査・調査しました。特に新型コロナウイルスへの対応については、医療提供体制の整備、検査体制の強化などについて一層取り組み、新たな感染拡大に備えた体制整備を行うよう県当局に要望しました。

また、鳥取県の障がい者スポーツの推進やひきこもり支援の取り組みについて、オンライン形式で調査しました。

審査した請願

○介護職種における外国人技能実習生制度に係る意見書の提出を求めることについて



オンライン調査の様子

防災県土整備企業 常任委員会

危機管理・防災対策の推進、公共土木施設の整備・維持管理、都市計画・住宅・その他土木行政の推進、公営企業（病院事業を除く）の運営などについて、審査・調査しています。

【委員会開催回数8回】

審査・調査の概要

「新しい生活様式」に対応した避難所アクセスメント事業や、土砂災害警戒区域の指定、建設業の担い手確保、RDF焼却・発電事業についてなど、多くの課題について審査・調査しました。

特に、県土整備部所管の「鈴鹿青少年の森」と教育委員会所管の「鈴鹿青少年センター」の両施設を令和4年3月から約19年間にわたって一体運営管理する事業者の選定については、選定手続きに際しては、透明性を確保するとともに、都市公園と青少年教育施設とでは、整備手法の視点が異なることから、進捗に応じて県議会に対して丁寧な説明をいただくよう県当局に要望しました。

審査した議案

○三重県都市公園条例の一部を改正する条例案 ほか



防災減災対策に関する調査（紀北町）

教育警察 常任委員会

学校教育の充実、社会教育・文化財保護行政の推進、警察の組織運営などについて、審査・調査しています。

【委員会開催回数9回】

審査・調査の概要

不登校児童生徒への支援や令和4年度からの県立高等学校活性化計画案のほか、交通安全対策やインターネットを使ったサイバー犯罪など、多くの課題について審査・調査しました。

特に、県立高等学校活性化計画案については、計画案に盛り込まれた統合についての考え方に関して、子どもたちが安心して学ぶことができるよう、丁寧に議論を進めるよう県当局に要望しました。

また、老朽化などによる駐在所の再編整備については、委員から地域における駐在所の重要性や統廃合による住民の不安について意見が出され、再編整備の基準などについて議論しました。

審査した議案

○公立学校職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例案 ほか



学校教育に関する調査（松阪市）